

# 2023年度 学校経営方針

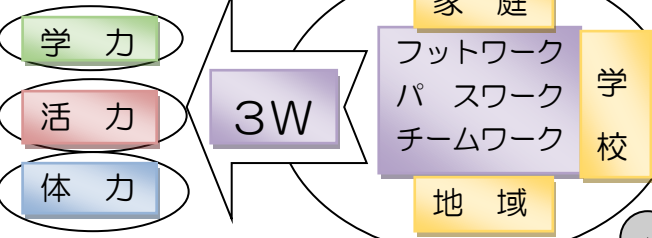
## 学校教育目標

人権尊重の精神を基調とし、地域社会及び児童の実態をふまえ、知・徳・体の調和のとれた心豊かな児童の育成を目指す。

○かしこく  
○やさしく  
○しなやかな  
江北の子

願  
い

- \*子どもの体力・運動能力を伸ばしたい。
- \*子どもの学力を伸ばしたい。
- \*子どもの個性をさらに伸ばしたい。



《足立区教育委員会基本方針》  
次代を担う子どもたちのたくましく生き抜く力を育む

- \*就学前教育を充実し、心とからだの健やかな育ちを支える。
- \*基礎的・基本的な学力の定着と体力向上を目指す。
- \*多様な体験の場と機会を提供し、学ぶ意欲を育てる。
- \*人権と生命を尊重する教育を推進する。
- \*地域と協働し、家庭の教育力を高める。

### ●めざす児童像●

- 課題をしっかりを受け止め、自ら考え学び合える児童
- 規範意識や社会性を身に付けた思いやりのある児童
- 最後まで頑張る気持ちと体力を身に付け、やり通すたくましい児童

## 学力向上

- ◎基礎学力の定着を図る。
- ◆授業力向上と板書の工夫◆「江北学び十の合言葉」
    - ・足立スタンダードに基づく授業の共通化（板書計画）
    - ・授業のまとめに「ミニテスト」を実施し理解度の確認
    - ・放課後の補習学習における「さかのぼり学習」の実践
    - ・「漢字コンテスト・算数コンテスト」を年10回実施
  - ◆家庭学習の習慣化（積極的な自主学習の励行）◆
    - ・時間の徹底（低学年30分、中学年40分、高学年60分）
  - ◆学校図書館の活性化と読み聞かせ活動の充実◆
    - ・年間100冊、10,000ページの読書量（朝読書と音読）
    - ・読み聞かせ活動の実践

### ●めざす学校像●

- 児童に基礎学力及び体力をつけて、その有用性を理解させていける学校
- 児童一人一人が自分自身の思いや願いをしっかりと伝える力をつける学校
- 児童一人一人が活躍する場をつくり、粘り強くやり通す力を育成する学校

## 活力向上

- ◎豊かな心を育む。
- ◆学校や地域を愛する心情の育成◆
    - ・地域行事への積極的な参加
    - ・学校や地域の環境整備（清掃活動等）
  - ◆自然・環境教育（ESD）の推進と体験学習の充実◆
    - ・動植物との触れあいと自然園の整備
    - ・田植え体験、鋸南自然教室等での取組
  - ◆あいさつ運動や丁寧な言葉遣いの励行◆
    - ・場に応じた気持ちの良いあいさつができる
    - ・きまりや約束を守り、けじめのある行動
    - ・時間、礼儀、責任を重んじる。

### ●めざす教師像●

- 指導力の向上を目指し、力量を高めるために主体的・意欲的に研修に励む教師
- しっかりとした人権感覚をもち、保護者、地域と協力しながら共育ができる教師
- 児童の実態を分析し、児童理解の上に立って計画的・意図的な実践ができる教師

## 体力向上

- ◎基礎体力の定着と運動能力の向上を図る。
- ◆基礎体力の定着◆（1日60分の運動量）
    - ・3分間走、3分間縄跳び（休み時間）
    - ・定期的な縄跳びや持久走週間の実施
    - ・体育集会の充実（月1回）
    - ・スポーツテストの結果分析と改善  
児童の5割がB評価以上をめざす
  - ◆運動能力の向上◆
    - ・コーディネーション運動の実践
    - ・地域の様々なスポーツ大会への積極的参加
    - ・ニュースポーツの推進